

令和5年4月26日

横浜市長

山中 竹春 様

横浜市町内会連合会

会長 網代 宗四郎

## 「特別市」の実現に向けた取組の推進について

謹啓 若草の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より地域における諸活動について、ご指導・ご支援いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、令和4年8月から令和5年2月にかけて、山中市長におかれましては大変お忙しい中、市内全18区の連合町内会自治会連絡協議会等にお越しいただき、「横浜市が目指す特別市」について分かりやすいご説明と、熱心かつ有意義な意見交換をしていただいたことに、改めて御礼申し上げます。

今回の意見交換会を通じて、横浜市が特別市を目指している理由と目的を知ることができました。

大都市横浜においても、少子高齢化・人口減少の局面を迎えていく中で、横浜市の魅力を一層引き出し、市民と市が一体となってまちづくりを進めていくことの重要性が高まっています。

そして、特別市の実現には国への法制化の働きかけや県、県内市町村と丁寧に調整を進めていく必要があること、また何より市民に正しく理解いただき、共感と協力を得ることも必要と感じました。

私たちも今回の意見交換会を踏まえ、特別市の選択が可能となるよう、それぞれの地域で理解の促進に努めてまいりますので、横浜市においても特別市の実現に向け機運醸成を図るため、市民の暮らしがどのように良くなるのかなど、多くの市民に特別市の内容と意義が伝わるよう、説明会の開催など市民への広報・周知を強力に進めていきたいと考えます。

横浜が将来にわたって住みたいまち、住み続けたいまちとなるよう、ともに取り組んでいきたいと思います。

謹白